ADC からのお知らせ No.240 (2012/05/01)

■ Announcement from ADC 20120501-1

天文データセンター解析システムのユーザーの皆様

5/7(月) の定期メンテナンスにて、下記のソフトウェア類の
アップデートを予定しています。ご連絡が直前になり、
申し訳ありませんが、問題点等ありましたらご指摘ください。

==========

[アップデート対象ソフトウェア]
下記のソフトウェアについては、基本的な動作確認を行っています。
なお、記載されてないソフトウェアについては、最新版がリリース
されてない、依存関係に問題がある、などの理由でアップデートを
おこなっていません。
また諸事情により、下記の予定を一部変更する場合もありますので
あらかじめご了承ください。

・OS (RHEL) について

RedHat Enterprise Linux (RHEL) 5.7 を 5.8 にバージョンアップします。
これにより、「NFS 領域における scp -r コマンドの不具合」
(https://www.adc.nao.ac.jp/adc-public/index.cgi/2?page=No.198)
が解消されます。

・IRAF について

Solaris (ana0[12]), RHEL (ana[03-14]) ともに mkpkg を実行し、
/usr/local/iraf/iraf/bin のリンクを張り替えましたので、
同ディレクトリ下にて cl.e 等が参照できます。
なお、cl.e 等の元の場所 (Solaris:/usr/local/iraf/irafbin/bin.ssun,
RHEL:/usr/local/iraf/irafbin/bin.redhat/) は変わっておりません。
また、2.16 の導入については現在検討中です。

・ソフトウェアアップデートについて

詳細は以下の通りです。
RHEL の (yum) の表示は、毎月の定期メンテで yum を実行し、バージョン
アップを行っているソフトを表しています。

ソフト名	Solaris (ana0[12])		RHEL (ana[03-14], ws[01-12])	
	旧	新	旧	新
GNU awk	3.1.8	4.0.0	3.1.5	(yum)

GNU tar	1.25	1.26	1.15.1	(yum)
less	418	443	436	(yum)
gcc	4.4.3	4.6.2	4.1.2	(yum)
gdb	7.2	7.3.1	7.0.1-37.el5_7.1	(yum)
Perl	5.12.3	5.14.2	5.8.8	(yum)
Ruby	1.9.2p136	1.9.3-p0	1.8.5	(yum)
Tcl	8.4.16	8.5.11	8.4	(yum)
Tk	8.4.16	8.5.11	8.4	(yum)
bash	4.1.0	4.2	3.2.25	(yum)
Java	1.6.0_26	1.7.0_3	1.6.0_26	1.7.0_3
Python	2.5.5	2.5.5(※ 1)	2.5.5	2.7.2

(※ 1) Solaris では Python 2.5.6 以降は、原因不明の
異常終了が発生するのでバージョンアップ見送り

netpbm	10.35.79	10.35.83	10.35.58	(yum)
ImageMagick	6.6.7-4	6.7.5-6	6.2.8	(yum)
ghostscript	9.00	9.05	8.70	(yum)
mlterm	3.0.2	3.0.10	3.0.2	3.0.10
skk	14.2	14.4	12.2.0-9	(yum)
nkf	2.1.1	2.1.2	2.0.7	(yum)
gnuplot	4.2.6	4.4.3	4.2.6	4.4.4
tgif	4.2.2	4.2.5	4.1.45	(yum)
dvi2ps	4.1j	5.1j	4.1j	5.1j
gohstview	3.6.7	3.7.3	3.7.1	3.7.3

ソフト名	Solaris(ana0[12])		RedHat(ana[03-14], ws[01-12])	
	旧	新	旧	新
PyRAF	1.9	1.9(※ 2)	1.10	1.11
CFITSIO	3.26	3.29	3.26	3.29
ESO SkyCat	3.0.2	3.1.2	3.1.1	3.1.2
AIPS	31DEC10	31DEC12	31DEC10	31DEC12
MCSMDP	1.0.1	1.1.1	1.0.1	1.1.1
rpy2	2.1.9	2.1.9(※ 2)	2.1.9	2.2.5
SciPy	0.8.0	0.8.0(※ 3)	0.8.0	0.10.0
xpa	2.1.12	2.1.13	2.1.12	2.1.13
R	2.12.1	2.14.1	2.12.1	2.14.1
q_series	3.1	3.1(※ 4)	4.1	4.2(※ 4)
STSDAS/TABLES	3.12	3.12(※ 5)	3.12	3.14
MIDAS	0.9FEBpl1.0	(※ 5)	10SEPpl1.1	12FEBpl1.0
HEASOFT	28Sep2010_V6.1	6.11.1	28Sep2010_V6.1	6.11.1

※ 2 Python バージョンの関係でアップデート不可
※ 3 Solaris の 0.10.0 は、一部機能が正常に動作しなかったので、

バージョンアップ見送り
※ 4 q_series v4 は RHEL (ana[03-14]) のみの導入。なお、RHEL には v3.1, 4.1, 4.2 が併存。デフォルトの PATH は 3.1
※ 5 Solaris 用が未提供ため、バージョンアップなし